

令和5年度ヨット部納会の開催

2月3日（土）夕刻、校内の学生会館2階「一井丸」において令和5年度ヨット部納会が開催されました。コロナ禍の制約のため懇親会形式での納会は4年振りとなりますが、現役部員と監督顧問約30名、走水会からは佐藤副会長、市川理事長、林理事、部外顧問の中嶋OB、元副校長の香月OBの御参加を得て、大変盛況のうちに開催することが出来ました。

第一部のセレモニーでは部長挨拶に続いて市川理事長から心温まるメッセージを頂き、卒業する68期生からは佐藤小型、布施クルーザー前主将より万感の想いを込めての挨拶がありました。これを受け、69期小型主将の山口学生、クルーザー主将の原田学生（体調不良で欠席のため副将伊藤学生代読）の決意表明が行われました。引き続き卒業生の走水会入会予定者4名に対しては記念品（防水ハット）の贈呈が行われました。また、転出予定の監督顧問からはクルーザー監督顧問として足掛け6年の長きに亙り御尽力頂いた出口3佐、小型顧問として御貢献頂いた澤出1尉海尉から御挨拶を頂きました。

第二部は佐藤副会長の御発声を皮切りに、ヨット部ホームグラウンドである走水沖のサンセットパノラマビューを堪能しつつ歓談が行われました。また、当日はちょうど節分でしたが「一井丸」さんの御厚意で恵方巻（？）も用意されるなどメニューも充実、大満足の懇親会となりました。

卒業する68期生、転出する監督顧問の送別、また、69期以下の現役部員、監督顧問にとっては今後の活動に向け決意を新たにするよい機会になるとともに、学生達にとっては長らく実施していなかった懇親会スタイルを通じて「宴会マナーへの習熟」を図る契機にもなったものと考えます。

（ヨット部長・相澤記）



